



<今月のTips> Googleフォームを使いこなそう！

◆フォームの「セクション」について

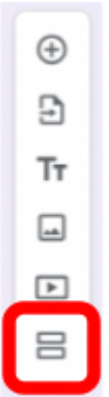
セクションを使用することで、質問をページに分けてフォームを作成することができます。例えば、1ページ目に氏名などの基本情報を入力して、2ページ目に主要な質問、3ページ目にその他の質問などと配置することで、よりわかりやすいフォームにすることができます。

セクションはフォーム作成画面の右側にあるボタン(図A)から追加することができます。また、前の質問の選択によって次に表示されるセクションを切り替えることも可能です。

例: 選択肢「出席」を選ぶ → 時間や人数を確認するセクションに移動

選択肢「欠席」を選ぶ → フォームを送信する[アンケートの終了]

(図A)




◆質問内容に応じた回答の詳細設定について

質問の右下にある「3点リーダー(図B)」から、詳細な設定が可能です。

質問の種類によって、設定可能な項目が異なります。

(図B)



<p>・ ラジオボタン／プルダウン (機能: 回答に応じてセクションに移動) 択一式の質問です。 選択した項目に応じて次に表示されるセクションを変更することが可能です。</p>	
<p>・ チェックボックス (機能: 回答の検証) 複数選択が可能な質問です。 選択しなければならない「個数・最低個数・最大個数」を設定することが可能です。</p>	
<p>・ 記述式／段落 (機能: 回答の検証) 自由記述が可能な質問です。 入力可能な文字を数値のみに制限したり、文章の長さを指定したりすることが可能です。</p>	

<高泊小学校>6年生:理科/火山活動による災害について調べ、発表しよう

◆授業のポイント◆

- ・ロイロノートへまとめることでウェブ上の画像や動画、データを引用できること
- ・Chromeキャストを用いることでグループの支援を受けつつ自分の席から発表が行えること

◆授業の流れ◆

- ① 各個人で情報を調べ、スライドとしてロイロノートへまとめる
- ② グループ内で発表しあい、グループの代表者を定める
- ③ グループの代表者がChromeキャストを繋いだ大型モニターでクラスへ発表する
- ④ 一番テーマに沿っている代表者の発表を元に先生と授業のまとめを行う

◆授業の様子◆

各個人の調べ物の時間には全員静かに集中して情報収集を行っていました。難しい用語はわかりやすく置き換えることや、火山活動の情報と地震の情報は違うということなど先生からの助言もありました。グループでの発表になると一転してにぎやかになり、グループの代表となる代表者のスライドの磨き上げが行われました。クラスへの発表はChromeキャストが使用され、代表者は自分の席からグループのサポートを受けつつ発表していました。



各個人で情報収集を行う様子



グループで発表しあう様子



クラスに発表する様子

<本山小学校>3年生:国語/組み立てを意識して、冒険の物語を作る

◆授業のポイント◆

- ・ロイロノートのカードツールを使うことで、話の順番を入れ替えたり、ブロック別で物語の流れを視覚的に整理することができる

◆授業の流れ◆

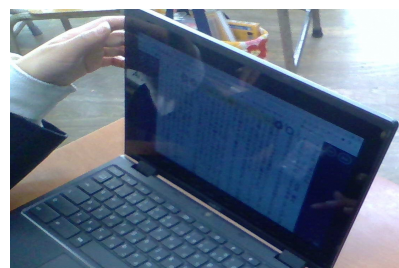
- ① 配布プリントやお手本を元に、冒険をテーマにした物語を考えてロイロノートへまとめる
- ② 先生はクラスを回って助言を行いつつ、完成した児童から順次提出箱へ提出
- ③ 未完成の児童は、授業の時間が終わったところで出来たところまでを提出

◆授業の様子◆

先生からのアドバイスを受けながら児童それぞれの展開で物語が作成されており、とても面白い組み立てをしている児童が多くいました。カードを使って、起承転結というものを学ぶこともできるため、物語を作成する上で、ロイロノートはとても良いツールだと感じました。先生と児童が協力し合いながら授業が進められていて、とても良い雰囲気です。



クラス全体の様子



物語作成をしている児童の画面